

## 道明寺中学校 2 年 2 組 岩見 菜々

### 『藤井寺の歴史的なもの』

藤井寺には、古墳、千手観音など歴史的なものがたくさん残っています。

たとえば、古墳の中で九番目に大きい仲姫命陵古墳があったり、のぼることができる古墳があります。古室山古墳で友達とおにごっこして遊んだり、遠足で行ったりしました。歴史遺産学習で調べたり、おばあちゃんから古室山古墳の桜はきれいという話を聞いたり小さいころから身近にあった古墳です。葛井寺の千手観音は国宝にも登録されています。私は初めて千手観音を見たとき、手の多さと美しさに圧倒されました。こんな細かいきれいな物をつくるのはすごいと思いました。そして国宝の千手観音が藤井寺にあることを誇りに思っています。

そして、昔から続いている藤井寺市のだんじりもすてきだと思います。なぜなら、地域の人との関わりが深まる行事だからです。日常ではあまり関わらない地域の人とも関わるキッカケになります。地域の人がだんじりを盛り上げてくれます。また、たくさんの人がだんじりを見に来ます。だんじりが地域のつながりをつくっていると思うので、だんじりは藤井寺のいいところでもあるし、大事な行事だとも思います。

私はこのことから藤井寺にはえネトコがたくさんあって、すてきな町だと思います。

## 第三中学校 2 年 4 組 西野 結愛

### 『未来に伝えたい藤井寺のえネトコ』

藤井寺に住んでいると何もない町のように感じる事がよくあります。小さい町なので大きな建物を建てるには無理がありますが、そのせいで生活に不便だと思ってしまいます。

藤井寺市内の地図を見ると、古墳や神社、お寺などがよく目立ちます。これらのせいで土地がないのではないかとネガティブにとらえてしまうことがあります。それは私たちがそれらが身近にあることが当たり前だと思っているからです。特に古墳は歴史上でも登場しており、その名がついた時代もあるので、私たちが思う以上に古墳は有名であり、堂々と誇れる藤井寺の良い所なのです。

先程の話のように、古墳は古くからある場所であり、教科書にも載るようなみんなが知っているものです。実際、私が社会の授業で教科書にある古墳の写真と共に藤井寺市と書かれているのを見たとき、私は教科書に載るほどの町に住んでいたんだ、と誇らしくなったことがありました。普段は何も考えずに住んでいるから気づかないだけであり、意識すると古墳などの歴史的遺産物がどんなにすごいかを感じることができます。

このように有名なものが私たちの町にあるということを考えれば、簡単にポジティブにとらえることができます。例えば、他には、古墳や神社が好きな人にとっては、藤井寺は住むのに最適であり、将来住んでみたいと言う人もいるでしょう。古墳などが藤井寺を象徴し、広告にもなっているのです。

藤井寺にある多くの遺産は教科書や本に載っていて、それがなくなることはありません。けれども、それを広め、もっと有名にするためには、私たち自身が良さに気がつかなければなりません。そうして私たちの思いが未来へとつながっていくのだと思います。